サイエンスカフェ

迷子のセマルハコガメ

～天然記念物なのに外来種なの？～

【ヤエヤマセマルハコガメ】*Cuora flavomarginata evelynae*
カメ目イシガメ科
環境省カテゴリ：絶滅危惧 II 類（VU）
1972年　国の天然記念物に指定

2024年4月14日(日)
13:30-15:30｜参加無料
4F交流室1＆オンライン参加

ホームページより事前申込制（先着順）
［申込受付期間］3月20日（水・祝）12:00～
（※定員に達し次第受付終了）

［講師］福岡第一高等学校・第一薬科大学付属高等学校 水中生物研究会
顧問 太田喜視先生、三角桃葉さん・三角洋桜さん（高校3年生）

なぜ福岡の高校生が、沖縄の天然記念物のカメを飼育しているのでしょうか？

ヤエヤマセマルハコガメは沖縄の石垣島と西表島に住む天然記念物です。ところが本来いなかった宮古島で増えてしまいました。石垣島と西表島では貴重な天然記念物ですが、宮古島では外来種。宮古島に住む生きものたちの生態系への影響が心配されています。

この問題を知ったカメが大好きな高校生が宮古島に行き、行き場を失ったヤエヤマセマルハコガメを引き取りました。今回のサイエンスカフェでは、引き取ったカメを飼育し研究している福岡第一高校・第一薬科大付属高校の水中生物研究会の生徒さんと顧問の太田先生を講師に招き、このカメが福岡に来るまでのいきさつと、飼育に関する話をお聞きします。

「国内外来種」となってしまったヤエヤマセマルハコガメについて知り、一緒にこの課題を考えましょう。

画像提供：福岡第一高等学校・第一薬科大学付属高等学校

福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

福岡市中央区六本松4-2-1 TEL.092-731-2525 FAX.092-731-2530
休館日 毎週火曜日
※火曜日が祝日の場合開館し翌平日を休館
※夏休みの期間は毎日開館

アクセス　※専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください
福岡市地下鉄七隈線　六本松駅（科学館前）3番出口よりすぐ
西鉄バス　六本松バス停よりすぐ